

防火防災診断 Q&A

防火

Q、住宅用火災警報器の交換は必要ですか？

交換目安となる**耐用年数は10年**です。古いものは劣化や電池切れで**火災を感知しない**かもしれません。取り付けた時期が分からない場合は、内部に記載されている製造年月日を確認してみましょう。

Q、住宅用火災警報器の維持管理方法はありますか？

半年に1回以上、『ボタンを押す』か『ひもを引く』のいずれかで点検を行ってください。反応がなければ電池切れまたは故障の可能性がります。

住宅用火災警報器はこちら

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/topics/jyuukeiki/index.html>

Q、古い消火器はどうすれば良いですか？

メーカー団体がリサイクルしています。消火器リサイクル推進センター**03-5829-6773**に問い合わせしてみましょう。

Q、マンション各自宅用の消火器の買い換えはどうすれば良いのでしょうか？

マンションの規約によりますので、管理組合などに確認しましょう。
なお、消火器の使用期限は業務用(共用廊下にあるような物)が10年、**住宅用が5年**です。

Q、アパートに消火器の設置義務はありますか？

建物の大きさによります。延べ面積が150㎡を超える建物には設置義務があります。

救急

Q、救急相談センターの他に救急安心センターもあるのですか？

救急安心センターは総務省消防庁が推奨している事業の総称です。「救急車を呼んだほうがいいのか？」と相談できる業務内容は同じで、東京消防庁では救急相談センターという名称で運用しております。

#7119、かからない場合は**03-3212-2323**に相談しましょう。

防火防災診断 Q&A

防災

Q、オンラインでの防災講座はありますか？

オンラインでの防災講座は実施しておりません。

なお、当庁ホームページにある「**リモート防災学習**」には、「**避難のしかた**」や「**119番通報のしかた**」また、地震・火災・事故などの**防災クイズ**もあります。皆さんで試してみてください。

リモート防災学習はこちら

https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/bou_topic/learning

Q、防災グッズはどこで買えば良いですか？展示している場所がありますか？

身近なところでは、デパート・スーパーマーケット・100円ショップなどです。インターネットでもセットで販売されています。

Q、防災グッズの買い替え時期はありますか？

食料品の賞味期限を確認したり、防寒具を干したりしたほうが良いので、少なくとも1年に1回は中身を確認し、新しいグッズと入れ替えたりしましょう。

震災

Q、避難所と避難場所の違いは？

避難所・・・家屋倒壊などで生活できない方が一時的に生活する所
避難場所・・・

一時集合場所・・・一時的に様子を見たり、安否確認をする場所

避難場所(広域)・・・延焼火災の危険から避難する場所

なお、避難所は**水災時と違う町会もあります**ので、新宿区の発行物やホームページを確認しましょう。

避難所・避難場所(新宿区ホームページ)はこちら

https://www.city.shinjuku.lg.jp/anzen/file03_00022.html

Q、通電火災とは何ですか？対策はありますか？

地震による停電からの再通電時に電気配線などから発生する火災を通電火災といいます。

停電時は**電源プラグをコンセントから抜いたり**、自宅を離れる際は**ブレーカーを落とす**など対策しましょう。